

ポーランド政治・経済・社会情勢

(2015年2月19日～2月25日)

平成 27 年(2015 年)2 月 27 日

H E A D L I N E S

政治

コモロフスキ大統領の訪日
ウクライナ軍に対する軍事教育支援のためのポーランド軍人派遣の検討

経済

1月の鉱工業生産は引き続き増加
1月の消費は僅かに増加
1月の失業率は12.0%
1月の新規受注は減少
アズティ社とロトス社が共同プロジェクトを延期
PGEとエネルガの統合は今はないー国有財産大臣ー
炭鉱は何かあっても保護されるべきではないーレヴァンドフスキ経済諮問委員会議長ー
ポーランドのIKEA, 電力を自給自足

大使館からのお知らせ

ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起
大使館広報文化センターの開館時間について
東日本大震災義捐金受付について
文化行事・大使館関連行事

読者からの情報提供

第13回ポズナン日本語弁論大会

在ポーランド日本国大使館

ul.Szwolczerow 8, 00-464 Warszawa Tel:+48 22 696

5000http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm

【お願い】3か月以上滞在される場合、「在留届」を大使館に提出してください。大規模な事故・災害等が発生した場合、所在確認・救援の根拠となります！
問合せ先 大使館領事部 電話 22 696 5005 Fax 5006 各種証明書、在外投票、旅券、戸籍・国籍関係の届出についてもどうぞ。

政治 内政

コモロフスキ大統領の訪日【26日】

コモロフスキ大統領が、26日から27日ま

で訪日した。訪日中、同大統領は天皇陛下に謁見し、安倍総理と会談した。

外交・安全保障

ウクライナ軍に対する軍事教育支援のためのポーランド軍人派遣の検討【25日】

シモニャク副首相兼国防相は、25日、「ポー

ランド軍はポーランド軍人をウクライナに派遣し、ウクライナ軍に軍事教育支援を行うことを検討している」と述べた。

経済

マクロ経済動向・統計

1月の鉱工業生産は引き続き増加【18日】

中央統計局（GUS）によれば、1月の鉱工業生産は前年同月比で12月の同7.9%増から引き続き増加した1.7%増となった。このうち建設部門は同1.3%増。他方、前月比では12月の2.8%減から更に減少した3.1%減となっている。なお、季節調整後の数値は、前年同月比で4.0%増、前月比で0.4%増となっている。

1月の消費は僅かに増加【18日】

中央統計局（GUS）によれば、1月の小売販売は前年同月比で12月の同1.8%増に対し、0.1%増となった。デフレーションを加味した実質ベースでは同3.3%増。なお、前月比ではクリスマス商戦が終わったことが影響し22.6%減となっている。

1月の失業率は12.0%【24日】

中央統計局（GUS）によれば、1月の失業率は11.5%より悪化した12.0%となった。但し、前年同月の13.9%からは大幅に改善されている。1月末の登録失業者数は、前年同期から342,100人減少した1,918,600人。また、1月の新規求人は前月の39,700人から増加した48,400人。

1月の新規受注は減少【24日】

中央統計局（GUS）によれば、1月の新規受注は前年同月比で12月の同12.3%増から大幅に減少した5.3%減。前月比では、12月の同3.3%減から増加した8.1%増。輸出新規受注は、12月は前年同月比で13.1%増、前月比で2.8%減であったところ、1月はそれぞれ1.8%減及び10.7%増となっている。

ポーランド産業動向

アゾティ社とロトス社が共同プロジェクトを延期【20日】

アゾティ社とロトス社は、昨年12月に終了した石油化学工場の共同建設計画に関するFS調査結果を踏まえ、同計画を延期することを決定した。ロトス社のオレフノヴィツCEOは、事業環境が劇的に変化しており、将来の状況によっては計画を再開することもあると述べている。また、

アゾティ社のヤルチェフスキCEOは、現在の石油化学製品及び原料の価格、地政学的な状況が市場に影響を与えており、今回の決定も石油化学分野における世界的な課題の一つであると述べている。他方、ロトス社の財務部門の担当者として、将来計画が再開されるに当たり、ロトス社はアゾティ社以外のパートナーを探す可能性があるということも報じられている。

エネルギー・環境

PGEとエネルガの統合は今はないー国有財産大臣ー【24日】

カルピンスキ国有財産大臣は、PGEとエネルガの合併計画は現時点ではないと述べた。ポモルスキ工県議会で両社の合併に反対するとの決議がなされ

たことを受けての発言であった。同大臣は、現時点では合併計画はないものの、PGEでさえ欧州市場の2%のシェアしかないことに触れつつ、欧州市場における競争力を確保する上でポーランドのエネルギー企業が国有企業を中心として統合される必要が

あると述べた。

炭鉱は何かあっても保護されるべきではないーレヴァンドフスキ経済諮問委員会議長ー【24日】

プレスからのインタビューに対し、レヴァンドフスキ経済諮問委員会議長は、2018年以降ポーランドを除き欧州には無煙炭(Hard Coal)の炭鉱がなくなると述べるとともに、同議長は、炭鉱企業は保護されるべきではないと考えているという。JSW等炭鉱企業でのストライキの発生とそれらの決着の状況が2015年に行われる二つの選挙と強い関連があると述べた。また、経済諮問委員会は、炭鉱企業における一連の合意は、将来ではなく、まさに現在リストラを実行するために必要な対価であると捉えている。あわせて、国内には依然多くの優良炭鉱

があり、深刻な問題が強力な労働組合のある企業で起こったことは偶然ではないと指摘している。

ポーランドのIKEA、電力を自給自足【20日】

IKEAは、ポーランド国内の自社設備(店舗や工場、配送センター等)向けの電力を供給するため、国内の風力発電への投資を行っている。将来導入するものも含め国内6か所のウィンドファームからの電力とバイオマスによる熱により、ポーランド国内で社が使用するエネルギー全量をまかなう計画。同社は、ポーランドだけでなく、2015年末までに欧米各国にある同社施設に314基の風力タービン、700,000枚の太陽光パネルを導入するという総額15億ユーロに上る投資を計画している。

大使館からのお知らせ

ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起

当館ホームページにおきまして、「ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起」を掲載しております。詳しくは下記リンク先をご覧ください。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/chian.info.pdf>

大使館広報文化センター開館時間

月曜日 9:00 - 19:00 火曜～金曜日 9:00 - 17:00

当センターでは、日本関連行事や各種展示のほか、マンガコーナーを含む書籍の閲覧、本・CD・DVD等の貸出しを行っています。

イベント情報: <https://www.facebook.com/JapanEmb.Poland>

問合せ先: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22 584 73 00, Eメール: info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

東日本大震災義捐金受付について

当館における東日本大震災義捐金受付は、平成27年3月31日(火)までに延長いたしました。詳しくは下記HPをご覧ください。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/jishin/gienkin.j.htm>

文化行事・大使館関連行事

〔開催中〕ポーランドの日本美術傑作展【～5月18日(月)】

クラクフにて、日本美術技術博物館 Manggha 主催による『ポーランドにおける日本美術傑作展』が開催中です。葛飾北斎の東海道五十三次浮世絵をはじめとする浮世絵、彫刻、絵画に加え、根付や屏風、着物、楽器、武具、刀剣など、多岐に亘るジャンルの日本美術品が展示されています。

開催場所: クラクフ、日本美術技術博物館 Manggha, ul. M. Konopnickiej 26

詳細: <http://manggha.pl/exhibition/26>

〔開催中〕ロジカル・エモーションー日本現代美術展【2月13日(金)～4月26日(日)】

クラクフ市にて、クラクフ現代美術館主催による『ロジカル・エモーションー日本現代美術展』が開催中です。13名の日本人アーティスト、建築家、デザイナーによる絵画、彫刻、インスタレーション、写真、映像、デザイン、工芸、漫画、建築等様々なジャンルの作品が展示されています。

開催場所: クラクフ、クラクフ現代美術館, ul. Lipowa 4

詳細: <http://www.mocak.pl/logiczna-emocja-wspolczesna-sztuka-japonska>

【予定】百射会【2月28日(土)】

ミシャドウォ市にて、ポーランド弓道協会主催による弓道選手権大会『百射会』が開催されます。
開催場所：ミシャドウォ市, Centrum Edukacji i Sportu, ul. Kwiatowa 28
詳細：www.kyudo.pl

【予定】欧州男子柔道選手権大会【2月28日(土)～3月1日(日)】

ワルシャワ市にてポーランド柔道協会主催による欧州男子柔道選手権大会が開催されます。
開催場所：ワルシャワ市, Torwar スポーツセンター, ul. Lazienkowska 6a
詳細：www.pzjudo.pl

【予定】読売日本交響楽団のコンサート【3月3日(火)】

ワルシャワ市にて、国立フィルハーモニー主催による読売日本交響楽団のコンサートが開催されます。
開催場所：ワルシャワ市, 国立フィルハーモニー, ul. Jasna 5
詳細：
http://filharmonia.pl/koncerty-i-bilety_en/repertuar_en/nadzwyczajny-koncert-symfoniczny-orkiestry-swiata

【予定】講演会「日本の伝統建築と現代建築」【3月5日(木)】

在ポーランド日本大使館広報文化センターにて、野崎勉教授による講演『日本の伝統建築と現代建築』が開催されます。入場無料。座席に限りがありますので、参加ご希望の方は事前にご連絡ください。
開催場所：在ポーランド日本大使館広報文化センター
(電話：22 584 73 00, Eメール：info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所：Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

【予定】第13回折り紙祭り, 第8回 折り紙マスター・コンクール【3月7日(土)】

ビャウイストク市にて第47小学校, ポーランド折り紙センタービャウイストク支部共催による第13回折り紙祭り, 第8回折り紙マスター・コンクールが開催されます。
開催場所：ビャウイストク市, 第47小学校, ul. Palmowa 28
詳細：<http://origami.org.pl/index.pl.html>

【予定】日本映画祭【3月11日(水)～15日(日)】

ワルシャワの映画館 Iluzjonにて「日本映画祭」が開催されます。各映画入場料 14PLN。(英語・ポーランド語字幕付)
上映スケジュール：
11日(水) 20:00 「桐島, 部活やめるってよ」(吉田大八監督, 2012年)
12日(木) 20:00 「遺体～明日への十日間」(君塚良一監督, 2013年)
13日(金) 20:00 「ももいろそらを」(小林啓一監督, 2012年)
14日(土) 19:45 「この空の花」(大林宣彦監督, 2012年)
15日(日) 19:45 「横道世之介」(沖田修一監督, 2013年)
開催場所：ワルシャワ市イルジヨン映画館「Iluzjon」, ul. Narbutta 50a
詳細：
<http://www.iluzjon.fn.org.pl/aktualnosci/info/450/przeglad-nowego-kina-japonskiego-w-iluzjynie.html>
主催：在ポーランド日本大使館, 国際交流基金, イルジヨン映画館

【予定】日本語 弁論大会【3月21日(土) 12:30～16:30】

ワルシャワ大学旧図書館講堂にて、第36回日本語弁論大会が開催されます。ポーランド人日本語学習者による素晴らしいスピーチを是非聞きにおいでください。大会後、懇親会も予定されています。(入場無料)
開催場所：Old Library (Stary BUW) University of Warsaw, ul. Krakowskie Przedmiescie
詳細：http://www.pl.emb-japan.go.jp/kultura/j_benron2015.pdf

【予定】「世界 ポエマ・ナイヴネ」朗読ワークショップ参加者募集

2015年3月28・29日に開催予定の詩の朗読会にむけて朗読ワークショップを行います。チェスワフ・ミウオシュ Czesław Miłosz の詩篇『世界 ポエマ・ナイヴネ』(原題: „Świat, poema naiwne”)を朗読します。ワークショップへの参加・朗読会出演を希望される方を募集しています。

主催: Fundacja Sztuki Marebito

ワークショップ開催場所: ポーランド日本情報工科大学 Polsko-Japońska Akademia Techniki Komputerowych (ul. Koszykowa 86, Warszawa)

詳細: <http://posluchajswiata.com/jp>

読者からの情報提供

【予定】第13回ポズナン日本語弁論大会【2月28日(土)12:00(11:30開場)~17:00】

開催場所: Collegium HCP ul. 28 czerwca 1956, nr 139, Poznań

出場者: 出場者: アダム・ミツキエヴィチ大学東洋研究所日本研究科の学生 22 名

主催: アダム・ミツキエヴィチ大学東洋研究所日本研究科

この資料は、ポーランドの政治・社会情勢を中心に、各種報道をとりまとめたものです。報道をベースにしておりますので、記載事項の信頼性については責任を負いかねます。記載事項は在ポーランド日本国大使館の見解を示すものではなく、特定の団体・個人の利益を代表するものではありません。

皆様からの情報提供をお待ちしています

大使館では、読者の皆様に幅広くポーランドの情報をお伝えするため、皆様からの情報をお待ちしています。社会・生活情報やおすすめイベント、困ったことなど、皆様に伝えたいと思われる情報があれば、下記のアドレスまでご連絡ください。(営利目的など、内容によっては対応できかねる場合もありますのでご了承ください。)

【お問い合わせ・配信登録】

本資料は、ポーランドに関心のある方であれば誰でも受け取ることができます。「新たに配信を受けたい」、「送付先メールアドレスを変更したい」、「配信を停止したい」等の依頼につきましては、下記のアドレスまでご連絡ください。

大使館ウェブサイト(http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm)も併せて御覧ください。
在ポーランド日本国大使館 news@mail@wr.mofa.go.jp (ご連絡は電子メールでお願いします。)